

2010 年度 第三内科 卒試 再現問題

問 1 HbA1c と血糖値が乖離しないのはどれか 一つ選べ

- a. 鉄欠乏性貧血
- b. 肝硬変
- c. 異常ヘモグロビン症
- d. 大量出血
- e. 心不全

問 2 75gOGTT で求められるものはどれか 二つ選べ

- a. insulinogenic index
- b. HOMA-R
- c. CPR
- d. グルカゴン
- e. GLP-1

問 3 糖尿病と歯周病との関係について正しいものを 3 つ選べ

- a. 糖尿病で歯周病は重症化しやすい
- b. 歯周病菌によりインスリン抵抗性が増大する
- c. 冠動脈狭窄部位において歯周病菌が発見されることもある
- d. 歯周病には抗生剤が効きやすい
- e. 歯周病と歯槽膿瘍は別の病態である

問 4 正しいものを 3 つ選べ

- a. AIMAH は通常両側性にみられる
- b. 原発性アルドステロン症に CT で腫瘍が確認できれば手術適応である
- c. 褐色細胞腫では SDHB の変異がみられる
- d. PPNAD は Carney 症候群に合併する
- e. preclinical / subclinical Cushing は高血圧、糖尿病を合併しないコルチゾール産生腫瘍である

問 5 高レニン高 Ald となるもの(3 つ)

- a. Bartter 症候群
- b. 利尿薬
- c. ハイドロコルチゾン
- d. 原発性アルドステロン症
- e. 腎血管性高血圧

問 6 高脂血症をきたさないもの 一つ選べ

- a. ネフローゼ症候群
- b. 副甲状腺機能亢進症
- c. 甲状腺機能低下症
- d. 2 型糖尿病
- e. GH 分泌不全

問 7 高 PRL 血症について正しいものを 3 つ選べ

- a. 再現されていない が明らかに正解らしい
- b. 下垂体腺腫が証明されれば手術が第一選択となる
- c. 女性は男性に比べて巨大な腺腫であることが多い
- d. 高 PRL 血症に先端巨大症を合併した場合、カベルゴリンを用いる
- e. 骨粗鬆症をきたす

問 8 インクレチンについて正しいものを 2 つ選べ

- a. インクレチンとは IGF-1 と GIP である
- b. 血糖に応じてインスリン分泌を促進する
- c. 脂質からは分泌されない
- d. 血糖に応じてグルカゴン分泌を促進する
- e. 胃の Dcell より分泌される

問 9 骨粗鬆症の治療について正しいものを 3 つ選べ

- 1. ステロイド性骨粗鬆症にはビスホスホネート製剤は使用しない
- 2. 高齢者は骨折のリスクがあるので運動制限する
- 3. 飲酒は骨粗鬆症のリスクファクターである
- 4. 女性の骨粗鬆症では皮質骨の密度の測定が有用である
- 5. ビタミン K は骨造成を促進する

a) 1,2,3 b) 1,2,5 c) 2,3,4 d) 3,4,5 e) 1,4,5

問 10 糖尿病診療における地域連携で正しくないもの 1 つ選べ

- a. DM は地域医療計画が課せられている 4 疾患に含まれる
- b. DM 専門医だけで DM 診療はまかなえる
- c. DM 診療には療養指導士、管理栄養士などの協力が必要
- d. DM 専門医以外にも、DM 登録医、療養指導医などがある
- e. DM 診療において地域連携パスの必要性がいられている

問 11 DM 合併の高血圧について

1. 1 日塩分<8g/day
2. 尿蛋白 1g/day 以上であれば、125/75mmHg を目指す
3. ACE 阻害薬、ARB が first choice
4. 高血圧は Insulin 抵抗性の risk factor
5. 利尿薬は耐糖能障害をきたすので使用しない

a) 1,2,3 b) 1,2,5 c) 1,4,5 d) 2,3,4 e) 3,4,5

問 12 高血圧症について正しいものを選べ

1. α 遮断薬単独使用は行わないほうがいい
2. α 遮断薬は起立性低血圧の原因と成る
3. ACE 阻害薬はインスリン抵抗性を改善する
4. 高血圧症合併妊娠は Ca チャネル拮抗薬が第一選択である
5. エプレレノン は女性化乳房をきたす

a) 1,2 b) 1,5 c) 2,3 d) 3,4 e) 4,5

問 13 甲状腺機能が悪化するものはどれか (再現不十分)

1. Ia 群抗不整脈薬のどれか?
2. IFN- α
3. ドパミン遮断薬
4. ?
5. オメプラゾール

問 14 原発性副甲状腺機能亢進症について正しいものを選べ

1. 高リン血症を示す
2. 治療は薬物療法を主体とする
3. 尿中 Ca 排泄は低下する
4. $^{99m}\text{Tc-MTBI}$ シンチは感度がよく、局在診断に有用である
5. 組織が過形成のときは多発性内分泌腫瘍を疑う

a) 1,2 b) 1,5 c) 2,3 d) 3,4 e) 4,5

問 15 副腎不全について

1. 続発性副腎不全は著しい塩類喪失となる
2. 原発性副腎不全ではフルコナコルチゾンを投与する
3. 好酸球が増加する
4. 感染・発熱時はステロイドパルスを行う
5. 二次性糖尿になる

a) 1,2 b) 1,5 c) 2,3 d) 3,4 e) 4,5

問 16 コルチゾールの作用について

1. IL-1 産生抑制
2. 糖新生促進
3. 骨芽細胞による骨形成促進
4. 筋肉量増加
5. 末梢血管抵抗上昇

a) 1,2,3 b) 1,2,5 c) 1,4,5 d) 2,3,4 e) 3,4,5

問 17 先端肥大症の治療薬

1. メトクロプラミド
2. グルカゴン
3. ペグビソマンツ
4. カベルゴリン
5. オクトヌクレオチド

a) 1,2,3 b) 1,2,5 c) 1,4,5 d) 2,3,4 e) 3,4,5

問 18 インスリン分泌が低下するのはどれか

1. 副甲状腺機能低下症
2. Cushing 病
3. 褐色細胞腫
4. 原発性アルドステロン症
5. 甲状腺機能低下症

a) 1,2,3 b) 1,2,5 c) 1,4,5 d) 2,3,4 e) 3,4,5

問 19 インスリン分泌促進作用のある薬剤を 3 つ選べ

1. GLP-1 analog
2. DPP-IV inhibitor
3. チアゾリジン薬
4. メトホルミン薬
5. SU 薬

a) 1,2,3 b) 1,2,5 c) 1,4,5 d) 2,3,4 e) 3,4,5

問 20 正しい組み合わせを 3 つ選べ

1. 原発性アルドステロン症 — カプトプリル負荷試験
2. インスリノーマ — 絶食試験
3. SIDA — 生食負荷試験
4. 褐色細胞腫 — グルカゴン負荷試験
5. ミトコンドリア DM — 聴力検査

a) 1,2,3 b) 1,2,5 c) 1,4,5 d) 2,3,4 e) 3,4,5

問 21 コルチゾール低下作用の強いものを 1 つ選べ

- a. エゼチシブ
- b. アトロバスタチン
- c. EPA
- d. ベザフィブレート
- e. サイアザイド

問 22 糖尿病の運動療法の適応とならないもの

1. 増殖網膜症
2. 起立性低血圧
3. 微量アルブミン尿
4. BMI 25
5. ケトアシドーシス

a) 1,2,3 b) 1,2,5 c) 1,4,5 d) 2,3,4 e) 3,4,5

問 23 再現されていない

問 24 潜在性甲状腺機能低下症について（再現不十分）

1. TSH が少ないと症状なし
2. 妊娠している場合治療する
3. LDL が高い
4. 男性に多い
5. 若年者に多い

a) 1,2 b) 1,5 c) 2,3 d) 3,4 e) 4,5

問 25 甲状腺悪性腫瘍について正しいものを選べ

1. 局所浸潤や遠隔転移した乳頭がんは甲状腺全摘術のあとにアイソトープ治療を行うほうがよい
2. エコーガイド下針生検は良性腫瘍との鑑別に有用である
3. 濾胞癌は血行性転移よりリンパ行性転移の方が多い
4. 乳頭癌の 5 年生存率は 30% である。髄様癌のときは MEN1 型を考える
5. 未分化癌は若年者に多い

a) 1,2 b) 1,5 c) 2,3 d) 3,4 e) 4,5

問 26 甘草による低 K 血症の機序はどれか

- a. コルチコステロンをアルドステロンに変換する酵素(CYP11B2)の阻害
- b. 遠位尿細管での K 再吸収の抑制
- c. コルチゾールをコルチゾンに変換する酵素(11 β -HSD2)の阻害
- d. 血中から細胞内への K の移行
- e. 腸管での K 吸収の阻害

問 27 妊娠と糖尿病について 3 つ選べ

1. 妊娠は食後 2 時間血糖値 120mg/dl 未満を目標にする
2. 75gOGTT で 2 時間値が 155mg/dl であった妊婦は妊娠糖尿病と診断する
3. 食後高血糖のみの妊婦は α -グルコシダーゼ阻害薬で治療してよい
4. 厳格な血糖コントロールを行うことで新生児高血糖を起こす
5. 肥満妊婦では妊娠後期に摂取エネルギーを増量することは必ずしも必要ない

a) 1,2,3 b) 2,3,4 c) 1,2,5 d) 1,4,5 e) 2,3,5

問 28 問 22 と同じ

問 29 食品交換表について(2つ)

1. 1日の摂取カロリーの40%を表1から摂取する
2. いもは表1である
3. ごはん1単位は80gである
4. 18単位は1440kcal
5. 食物繊維は5~10g/日とるべきである

問 30 PM/DM について誤っているものを1つ選べ

- a. 筋炎は近位筋で発症する
- b. 皮膚筋炎は筋炎症状より先に皮膚症状を呈することがある
- c. 皮膚筋炎は抗 Jo-1 抗体が高率に検出される
- d. 皮膚筋炎で抗 Jo-1 抗体陰性で急速に進行する間質性肺炎は予後不良である
- e. 皮膚筋炎では悪性腫瘍の検査が必要である

問 31 SLE の増悪の指標にならないものを1つ選べ

- a. 蝶形紅斑
- b. 血清補体低下
- c. 抗 dsDNA 抗体上昇
- d. 赤沈上昇
- e. CRP 高値

問 32 リウマチ性多発筋痛症について誤っているものを1つ選べ

- a. CRP 高値
- b. 高齢者に後発
- c. 最小血管炎を合併しやすい
- d. 頸部・肩・大腿部痛の移動を認める
- e. 少量副腎皮質ステロイドが著効する

問 33 疾患の活動性を示すマーカー

- a. 抗 dsDNA 抗体
- b. 抗 sm 抗体
- c. 抗 SSB 抗体
- d. 抗カルジオリピン抗体
- e. MPO-ANCA

問 34 抗好中球抗体(ANCA)の上昇をきたしにくいものはどれか(2つ)

1. 高安病
2. アレルギー性肉芽腫性血管炎
3. Wegner 肉芽腫
4. 顕微鏡的多発血管炎
5. 結節性多発血管炎

a) 1,2 b) 1,5 c) 2,3 d) 3,4 e) 4,5

問 35 MCTD について

1. けいれんをきたすことが多い
2. 手指の腫脹は寒冷時のみ起こる
3. 肺高血圧症の合併は予後不良
4. 筋力低下をきたすことがある
5. 抗 Sm 抗体がみられる

a) 1,2 b) 1,5 c) 2,3 d) 3,4 e) 4,5

問 36 採血時、安静度の影響を受けないホルモンはどれか 2つ選べ

- a. カテコールアミン
- b. コルチゾール
- c. IGF-1
- d. レニン活性
- e. FT

問 37 15 歳男性、口渇、多尿、血糖 800mg/dl、尿ケトン強陽性

pH / PaCO₃ / HCO₃⁻ / Na / Cl の値で適切なのはどれか

- a. 7.00 / 42 / 14 / 130 / 101
- b. 7.18 / 23 / 9 / 135 / 96
- c. 7.21 / 34 / 11 / 136 / 106
- d. 7.40 / 40 / 24 / 146 / 107
- e. 7.46 / 32 / 32 / 14 / 98

問 38 臨床問題です 再現不十分

65 歳男性 ASO の ope 目的 DM の治療歴なし 高脂血症の薬を色々飲んでる(スタチン系、バ
イアスピリン) 心疾患の既往あり 肥満あり Hb 9.2 K 5.2 Cr 2.7

- a. 血糖値を 150 未満にする
- b. 運動療法を進める
- c. 少量の SU 剤を開始する
- d. 18 単位にする
- e. エリスロポエチンについて話してみる

問 39 臨床問題です 再現不十分 正しいものを 1 つ選べ

18 歳女性 158cm 34kg で 15 歳から 12kg 減少 テニス部で運動をよくする 手指背側角化 体
幹の体毛増加 恥毛は保たれている 低蛋白血症 無月経 HbA1c ↓ 血圧 88/46 病態は母が喋っ
てきた

- a. 成長ホルモンは抑制されている
- b. 入院の必要なし
- c. 腹部造影 CT
- d. 加齢とともに治るので心配なし
- e. 過食している

問 40 The metabolic effect of insulin for adipose tissue is like to include

- a. decrease in glucose transport
- b. decrease of glucose phospholilation
- c. decrease of lipolysis
- d. decrease of lipoprotein lipase
- e. enhancement of glucagon effect

記述問題

①英語の文章 再現されず

②インクレチンとは何か

GLP-1 アナログ、DPP-IV inhibitor について

インクレチンの膵外作用

③略語を正式名称で

DM , IRI , FPG , OGTT , SMBG , α -GI , CPR , CSII , IGT , SU , LDL , NPH , MODY , TG